

アンケートへのご協力ありがとうございました。

令和元度(12月)学校評価の結果・まとめ

3.2以上→白黒反転

2.8以下→網掛け

評価方法 : 4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

生徒アンケート				保護者アンケート				教師アンケート							
領域	評価項目	R1・12月	R1・7月	増減	領域	評価項目	R1・12月	R1・7月	増減	領域	評価項目	R1・12月	R1・7月	増減	
授業改善	(1) 授業は、わかりやすく理解しやすい。	3.1	3.1	0	授業改善	(1) 先生は、わかりやすい授業を行っている。	3.1	3.0	0.1	授業改善	(1)「学力向上推進プロジェクト」を理解し、「めざす授業像」を意識して、授業改善に取り組んでいる。	2.7	3.1	-0.4	
	(2) 先生は、一人一人の理解に応じていねいに教えてくれる。	3.2	3.3	-0.1		(2) 先生は、一人一人をていねいに教えてくれる。	3.0	2.9	0.1		(2) 生徒の実態を分析し、個に応じた指導を行っている。	2.9	3.3	-0.4	
	(3) 授業は、いろいろ工夫が見られる(考える・まとめ・発表する時間)。	3.4	3.2	0.2		(3) 授業は、いろいろ工夫が見られる(考える・まとめ・発表する時間)	3.1	3.0	0.1		(3)「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりに取り組んでいる。	3.5	3.4	0.1	
	(4) 授業でわからないところは、家庭で再度学習している。	2.5	2.8	-0.3		(4) お子さんは、授業でわからないところは、家庭で再度学習している。	2.5	2.6	-0.1		(4) 到達目標に達していない生徒に授業や補習等で定着を図る指導をしている。	2.7	3.0	-0.3	
	(5) 授業と関連した宿題(家庭学習)を出してくれる。	3.6	3.5	0.1		(5) 授業と関連した宿題(家庭学習)を出してくれる。	3.0	3.2	-0.2		(5) 授業と連動した課題(宿題)を出している。	3.2	3.5	-0.3	
	(6) 学習することが好きである。	2.3	2.4	-0.1		(6) お子さんは、学習することが好きである。	2.4	2.4	0		(6) 「活用する(実生活に活かす)」場面を意識して授業をしている。	3.3	3.2	0.1	
 															
生徒指導	(7) 自分には良いところ(長所)がある。	2.9	3.0	-0.1	生徒指導	(7) お子さんの長所を言える。	3.4	3.5	-0.1	生徒指導	(11) 生徒の自己肯定感を醸成する指導を行っている。	3.3	3.3	0.0	
	(8) 学校生活は楽しいと感じている。	3.4	3.4	0		(8) お子さんは、学校生活は「楽しい」と言っている。	3.2	3.2	0		(12) いじめや暴力のない学校・学級づくりに努めている。	3.7	3.6	0.1	
	(9) 誰にでも明るいあいさつができるいる。	3.1	3.2	-0.1		(9) 家庭では、誰にでも明るくあいさつするよう心がけている。	3.2	3.1	0.1		(13) 「あいさつ」のできる生徒を育てている。	3.2	3.3	-0.1	
	(10) 学校のきまりを守り、他人には迷惑をかけないように努めている。	3.3	3.3	0		(10) 家庭では、学校のきまりを守り人に迷惑をかけないよう心がけている。	3.4	3.5	-0.1		(14) 学校のきまりを守り、他人に迷惑をかけない指導を徹底している。	3.4	3.4	0.0	
	(11) 先生は、悪いところは注意し良いところはほめてくれる。	3.4	3.4	0		(11) 先生は、お子さんのまちがった行動には厳しく、良いところはほめてくれる。	3.2	3.2	0		(15) 生徒の良いところを認め、ほめる教育を推進している。	3.3	3.5	-0.2	
	(12) 先生は、生徒の悩みや相談に親身に対応してくれる。	3.1	3.3	-0.2		(12) 先生は、お子さんの悩みや相談に親身に対応してくれる。	3.0	3.0	0		(16) 日頃から生徒に目を配り、生徒の悩みや相談に親身に対応している。	3.4	3.5	-0.1	
	(13) 身の回りの整理整頓や自他の物を大切にしている。	3.4	3.4	0		(13) 家庭では、日ごろから「整理整頓」をするよう心がけている。	3.0	2.9	0.1		(17) 身の回りの整理整頓や自他の物を大切にする指導を行っている。	3.2	3.4	-0.2	
	(14) 集会や授業の時、始業のチャイムが鳴る前に集合・着席できている。	3.2	3.4	-0.2		(14) 家庭では、日ごろから「時間のけじめ」について注意をしている。	3.2	3.2	0		(18) 始業前に教師は入室し、始業チャイムで授業を開始している。	3.6	3.7	-0.1	
	(15) 集会や授業の時、「聞く態度」や「座る態度」はできている。	3.2	3.2	0		(15) 家庭では、基本的な生活習慣を身につけさせている。	3.2	3.2	0		(19) 授業・集会時の「聞く態度」「座る態度」等の指導に努めている。	3.4	3.5	-0.1	
	(16) 早寝、早起きを行い、朝ごはんは毎日食べて登校している。	3.5	3.5	0		(16) お子さんは、早寝、早起きをして、朝ごはんを食べて登校している。	3.3	3.3	0		(20) 健康観察や生徒の実態に基づき早寝、早起き、朝ごはんの推進を図っている。	3.0	3.0	0	
健康安全	(17) 徒歩で登下校をしている。	2.2	2.3	-0.1	健康安全	(17) お子さんは、徒歩で登下校をしている。	2.0	2.1	-0.1	健康安全	(21) 徒歩による登下校を推進している	2.3	2.2	0.1	
	(18) 好き嫌いをせずに給食を食べている。	3.1	3.3	-0.2		(18) 学校は、食に関する教育を行っている。	2.9	2.8	0.1		(22) 給食時間や学級活動及び教科指導で、望ましい食習慣の形成を図っている。	3.0	3.0	0	
	(19) 部活動や他のスポーツで健康・体力づくりを行っている。	3.3	3.3	0		(19) 家庭では、健康・体力づくりのため部活動やスポーツを勧めている。	3.3	3.3	0		(23) 部活動やスポーツ等による健康・体力の向上を推進している。	3.3	3.1	0.2	
	(20) 休み時間等、安全に注意して学校生活を送っている。	3.5	3.6	-0.1		(20) 学校は、生徒の安全に気を配っている。	3.3	3.4	-0.1		(24) 安全点検を実施し、安全箇所の補修・修繕に取り組んでいる。	3.3	3.3	0	
	(21) 生徒一人一人が大切にされ、他人を大切にしている。	3.3	3.4	-0.1		(21) 教職員は、生徒の教育的ニーズに応じた指導を行っている。	3.0	3.1	-0.1		(25) 教職員は、生徒の教育的ニーズに応じた指導を行っている。	3.0	3.0	0	
開かれた学校	(22) 学校の様子を通信やホームページ等で知ることができる。	2.5	2.9	-0.4	開かれた学校	(22) 学校の状況は、通信やホームページ等で知ることができる。	2.9	2.9	0	開かれた学校	(26) 学校の状況は、通信やホームページ等で知らせている。	2.7	2.9	-0.2	
	(23) 学校とPTAはよく協力している。	2.8	3.0	-0.2		(23) 学校は、PTAや地域との連携がとれている。	3.0	3.0	0		(27) 学校は、PTAや地域との連携がとれている。	3.0	3.3	-0.3	
	(24) 授業参観や学校公開日等に保護者は参加してくれる。	3.2	3.3	-0.1		(24) 授業参観や学校公開日等に参加している。	2.9	2.8	0.1		(28) 定期的に、授業参観や学校公開日等を開催している。	3.3	3.4	-0.1	
	(25) 学校は、校舎や備品等の修理・修繕を適切に行っている。	2.8	3.2	-0.4		(25) 学校は、教育環境が整備されている。	3.1	3.1	0		(29) 学校は、教育環境が整備されている。	2.8	3.1	-0.3	
キャリア教育他	(26) 自分の進路を考え、進路計画を立てることができる。	2.8	2.8	0	キャリア教育他	(26) お子さんは、将来に夢と希望を持ち進路計画を立てている。	2.9	2.8	0.1	キャリア教育他	(30) キャリア教育は、年間指導計画(キャリア教育学習プログラム)に沿って実施されている。	3.2	3.4	-0.2	
	(27) 自分の将来について、先生や親と相談を行っている。	2.6	2.7	-0.1		(27) 家庭では、お子さんと将来の職業や進学校について話をしている。	3.2	3.2	0		(31) 将来の職業、進学校等について、進路相談の充実を図っている。	3.0	3.0	0	
	(28) 進路学習や情報を通して、自分の将来に大きな夢と希望を持っている。	2.8	3.1	-0.3		(28) お子さんは、学校での進路学習を通して、進学の選択幅を広げている。	2.9	2.7	0.2		(32) 進路学習や進路情報が充実し、生徒の将来への意識の高揚を図っている。	3.1	2.9	0.2	
	(29) 職場体験や講話は、勤労観や職業観について学ぶことができている。	3.0	3.0	0		(29) 先生は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	2.9	2.9	0		(33) 体験学習や講話等を通して職業観や勤労観を育てている。	3.7	3.2	0.5	
	(30) 読書は、興味があり習慣化している。	2.5	2.6	-0.1		(30) 家庭では、読書が習慣化している。	2.2	2.2	0		(34) 朝の読書や図書館を利用するなど読書活動の啓発に努めている。	3.0	3.2	0	
	(31) 英語検定や漢字検定、数学検定等に意欲的にチャレンジしている。	1.9	2.0	-0.1		(31) 家庭では、英語検定や漢字検定、数学検定等に積極的に受験するよう勧めている。	2.9	2.9	0		(35) 学級や教科では、各種検定へのチャレンジを勧めている。	3.5	3.5	0	
	(32) 学校は、「自ら学び自ら考え 心豊かに実践するたくましい生徒」という教育目標を達成している。	2.9	3.1	-0.2		(32) 学校は、「自ら学び自ら考え 心豊かに実践するたくましい生徒」という教育目標を達成している。	3.0	2.9	0.1		(36) 学校は、「自ら学び自ら考え 心豊かに実践するたくましい生徒」という教育目標を達成している。	3.0	2.9	0.1	

令和元年度 学校評価まとめ（12月）

アンケート集計結果から

1. 学校評価から見える成果（根拠となったアンケート対象）
 - 授業内容を理解できる生徒が増えた。（生徒、保護者）
 - 教師の授業改善が生徒にも実感されている。
（生徒、保護者、教師）
 - 学校生活を楽しいと感じる生徒が増えた。（生徒）
 - 家庭でも学校でも身の回りの整理整頓に心がけている。
（生徒、保護者）
 - 授業参観、学校公開日への保護者の参加が状況がよい。
（生徒、保護者）
 - 自分の進路を考えていると答えた生徒が増えた。
（生徒、保護者）
2. 学校評価からの課題（根拠となったアンケート対象）
 - 学習が好きでないと答えた生徒が多い。（生徒）
 - 自己肯定感が低い生徒が3割を占める。（生徒、保護者）
 - 給食に対する好き嫌いがあると答えた生徒が増えた。（生徒）
 - 3学年で運動の機会が少なくなった（生徒）

- 検定試験受検の意欲が低い生徒が半数を占める。（生徒）
- 授業方法の見直しや生徒の学習意欲喚起、家庭学習の習慣化に課題を感じる教師がいる。（教師）
- 読書啓発の取組に弱さを感じる教師がいる。（教師）
- 3. 三学期の取り組み
 - (1) 教師の研修を通じた授業改善を継続して、生徒の学習意欲を高め、宿題を工夫して学習習慣の定着を図る。
 - (2) 学校生活を共にする中で、互いの良さを認め合う指導を通じて生徒の自己肯定感を醸成し、自己実現を支援する生徒指導を継続する。
 - (3) 食育、体育、読書活動の推進等、学力を支える力の育成を継続、充実する。
 - (4) 検定試験受検生徒は増加傾向にある。さらなる意欲喚起を行う。
 - (5) 各学年の発達段階に応じ、計画的に進路、キャリアについての活動を継続、充実する。

【保護者からの意見・要望について学校では下記の内容で対応を図っていきたいと考えています】

- 1 進路指導に対するご意見がありました。職業体験や職業人講話、上級学校調べ等の活動を通して計画的な進路指導に取り組みます。
- 2 部活動に対するご指摘がございました。生徒の実態や学校行事等の取組、部活動のあり方の適正化など、多角的な視点からバランスのとれた部活動の実現に向けて、各顧問、外部指導者、部活動指導員に対して、計画的で無理のない活動をお願いしております。原則、毎週水曜日と土、日のどちらか一日は部活動休みですが、大会等がある場合は、校長の承諾と、保護者の了解のもと、参加するようにしています。保護者会のご理解とご協力を宜しくお願ひいたします。
- 3 相談活動に関するご意見がありました。生徒の様子に気を配りながら、必要に応じて相談活動を行うように心がけております。また保護者との相談も行っております。お気づきの点はお知らせいただきますようお願いいたします。
- 4 授業参観日に対するご意見がございました。学校行事の機会を利用してご案内いたしております。今後も同程度の参観日が確保できるようにいたします。参観日増については今後検討いたします。
- 5 学校の施設、設備の修繕、改修についてのご意見がありました。学校、市教育委員会の予算によって可能な限りの対応をしております。今後も安全を優先して対応をいたします。
- 6 学校評価そのものに対するご意見をいただきました。今年度は市教委の指導により2問新設がありました。設問の適正については今後も実情に照らして検討します。各回の集計結果を比較分析して成果と課題を洗い出すため、短いスパンでの大幅な内容改訂は難しい現状もございますので、その点につきましては、ご理解をお願いいたします。
- 7 生徒指導についてのご指摘がありました。必要に応じて生徒への説諭等の指導および家庭との連携をしております。引き続きのご理解とご協力をお願ひいたします。
- 8 HPと保護者向けメールについてご指摘がありました。情報の発信が必要な件について利用しております。生徒を通じてお届けいたします配布物と併せてご活用下さい。